

# SOLAN HARMONY



あけましておめでとうございます。  
保護者の皆様からは、旧年中は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

いよいよ小学6年生として過ごす最後の4Qが始まります。これまでの学びをしっかりと振り返りながら、次のステップへ向けて準備を進めていく大切な時期です。お子様が成長の実感とともに充実した日々を送れるよう、引き続き全力でサポートしてまいります。

新年初日の給食試食会の前に、全校児童へ向けて理事長から大切な話がありました（理事長は海外へ出張中のため、私が代読をしました）。

以下、その一部を紹介します。

“1回目の給食試食会の後、「今の給食がまずい」「早く変えてほしい」という発言が児童からあったと聞きました。このことに、とても悲しい気持ちになりました。

給食が好評だったことは、新しい業者さんの努力の賜物であり、嬉しいことです。ただし、そのような発言が現在の給食業者さんに対して、どのような影響を与えるのか、考えたことはありますか？無責任な発言が何でも許されるわけではありません。

まず、現在の給食は、決して「まずい」ものではありません。好みが合わない、と感じる場合もあるかもしれませんが、それを「まずい」と表現するのは適切ではありませんし、非常に失礼なことです。過去にそのような発言をした記憶のある児童は、しっかり反省してください。

また、給食だけではなく、家庭で食事を用意してくれる家族や、食材を届けてくれる全ての方々への感謝の気持ちを持つことが大切です。食事はたくさんの人の努力と思いが詰まっています。それを忘れず、ありがたくいただきますよう。”

教科横断プロジェクトのようす→



子どもたちは、メディアの影響もあってか、つい、心ない発言をしてしまうことがあります。そのたびに、大人として「それは不適切である」と教えてあげることが大切だと思います。6年生になると、少しずつ適切な発言かどうかを判別できるようになってきています。子どもたちが、自分の発言で損をしないように、今後も丁寧に伝えていきたいと思えます。

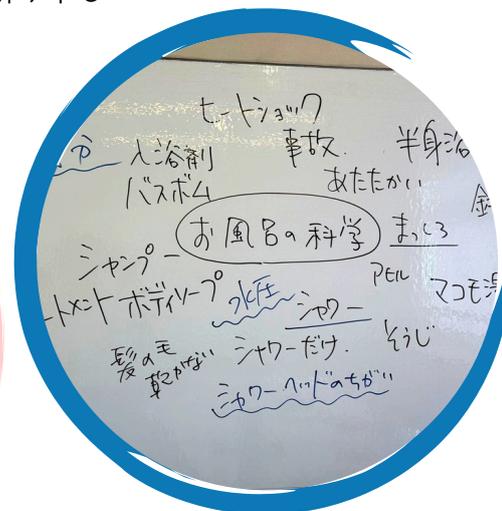
4Qに挑戦する教科横断プロジェクトについて、三宅先生とともに話し合いをスタートしました。6年生の締めくくりにあふさわしい、主体的な学びとなるよう、学年部職員全員で支援してまいります。

また、理科のプロジェクト「お風呂の科学」も始まりました。子どもたちは、この連休中に保護者やご家族の皆さまに「入浴に関する困りごと」についてインタビューを行う予定です。どうぞご協力いただけますと幸いです。

なお、1月25日（土）の研究会では、6年生が理科プロジェクト、教科横断プロジェクト、そして探究の授業を公開する予定です。皆様からのご協心に心より感謝申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆様にとって、笑顔あふれる素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。



理科プロジェクトの内容↑



“Embracing Diversity, Creating Harmony:  
Students Unite for Success”

